

甲斐市議会 決算審査特別委員会 会議録

1. 開催日時 令和7年9月24日

2. 招集場所 甲斐市役所委員会室A

出席委員（17名）

1番	山本英君	2番	依田那津希君
3番	山坂賢太君	4番	若尾彰子君
5番	安倍健治君	6番	保坂康君
7番	樋口孝之君	8番	加藤敬徳君
9番	谷口和男君	11番	清水和弘君
12番	金丸幸司君	13番	滝川美幸君
14番	金丸寛君	16番	小澤重則君
17番	松井豊君	18番	内藤久歳君
19番	藤原正夫君		

欠席委員（なし）

傍聴議員（1名）

議長 秋山照雄君

職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長	中澤一昭	書記	小林久美
書記	深澤隼人	書記	圓谷孝宏

内容

- 1 委員長の互選
- 2 副委員長の互選

開会 午前11時27分

○書記（小林久美君） ただいまから決算審査特別委員会を始めさせていただきます。

本日の委員会は、先ほど議長より招集がありました。案件は、正副委員長の互選となります。

臨時の委員長は、委員会条例により出席委員のうち年長である金丸寛委員にお願いいたしますので、よろしくお願いいたします。

それでは、金丸寛委員、よろしくお願いいたします。

○仮委員長（金丸 寛君） 始めさせていただきます。

本日の委員会は、決算審査特別委員会設置後の初めての委員会でありますので、委員会条例第10条第2項の規定により、委員長が決まるまでの間、年長の私が委員長の職務を行います。どうぞよろしくお願いいたします。

ただいまの出席委員は17名です。定足数に達しておりますので、これより決算審査特別委員会を開会いたします。

○仮委員長（金丸 寛君） これより、委員長の互選を行います。

お諮りいたします。委員長の互選については、会議規則第126条第5項の規定により指名推選によりたいと思います。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○仮委員長（金丸 寛君） 異議なしと認めます。

したがって、委員長の互選は指名推選によることに決定いたしました。

それでは、いかがいたしましょうか。

どなたかご意見ございますか、ご発言。

清水和弘委員。

○委員（清水和弘君） 内藤委員を推薦したいと思います。

○仮委員長（金丸 寛君） ただいま清水委員から内藤委員の推薦がありましたが、これに異議はございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○仮委員長（金丸 寛君） ご異議なしと認めます。

それでは委員長を指名いたします。

決算審査特別委員会委員長には内藤委員を指名いたします。

これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○仮委員長（金丸 寛君） ご異議なしと認めます。

よって、決算審査特別委員会委員長には内藤委員が当選されました。

ここで新委員長と席を交代いたします。ご協力ありがとうございました。

○委員長（内藤久歳君） ただいま委員の皆さんより委員長の推挙をいただきました内藤久歳でございます。微力ですが、皆様と共に決算をしっかりと取り組んで、次につながる、来年度の予算審査につながるようなしっかりした決算審査をやっていききたいと思っておりますので、委員各位のご協力を心よりお願い申し上げまして、委員長就任の挨拶とさせていただきます。よろしく願いいたします。

引き続き、副委員長の互選を行います。

副委員長の互選も委員長と同様、会議規則第126条第5項の規定により、指名推選によりたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（内藤久歳君） ご異議なしと認めます。

したがって、副委員長の互選は指名推選によることに決定いたしました。

ここでお諮りいたします。副委員長の指名方法は委員長において指名することにしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（内藤久歳君） ご異議なしと認めます。

よって、副委員長の指名方法は委員長において指名することに決定いたしました。

それでは、副委員長を指名いたします。

副委員長には加藤委員を指名いたします。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（内藤久歳君） ご異議なしと認め、副委員長には加藤委員が当選されました。

ただいま当選されました加藤副委員長より、就任の挨拶がございます。

自席でご挨拶をお願いいたします。

○副委員長（加藤敬徳君） このたび、委員長からの指名推選により、副委員長の指名推選をいただきました加藤敬徳でございます。

委員長を支え、議事を進めてまいりたいと思いますので、委員の皆様のご協力をお願いしたいと存じます。よろしくお願ひいたします。

○委員長（内藤久歳君） 副委員長のご活躍をご期待申し上げます。

次に、審査日程について、事務局の説明を求めます。

小林係長。

○書記（小林久美君） タブレットに保存しました審査日程（案）で説明をいたします。

決算審査は、明日25日木曜日から来週10月1日水曜日までの土日を除く5日間で行い、いずれも午前9時30分開会です。

初日の25日木曜日は、一般会計の歳出で、財政部長の概要説明から市民戸籍課まで、翌26日金曜日が農政課から上下水道工務課まで、週が替わりまして、9月29日月曜日が市民協働推進課から長寿推進課まで、翌30日火曜日が教育総務課から一般会計の歳入まで、翌10月1日水曜日が各特別会計及び各企業会計の審査となります。

なお、2日木曜日は特別委員会予備日となります。

説明は以上であります。

○委員長（内藤久歳君） 説明は終わりました。

委員より質疑、ご意見等がありましたらお願いいたします。

質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（内藤久歳君） それでは、この日程により行うことに決定してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（内藤久歳君） それでは、このように決定いたします。

以上で、審査日程についてを終わります。

次に、本委員会への付託事項であります令和8年度当初予算への要望に関することについては、各常任委員会において、所管する事業に対する要望を取りまとめていただき、本委員長名で市当局に提出したいと思いますが、これにご異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（内藤久歳君） ないようですので、そのように進めます。

それでは、既にお配りしてあります令和8年度当初予算への要望書により、所管する常任

委員会の事業で最重点の事業を1人1事業を提案いただき、10月10日（金）正午までに事務局へ提出をお願いいたします。

なお、提出後、各委員会を開催し、内容を精査の上、最終的には決算審査特別委員会に取りまとめ、市長へ提出していきたいと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。これにご異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（内藤久歳君） それでは、以上で令和8年度当初予算への要望に関することについてを終わります。

以上をもちまして、決算審査特別委員会を閉会させていただきます。

ご苦労さまでした。

閉会 午前11時36分